

アプリを活用したバリアフリー情報収集に関する実証実験の参加者募集

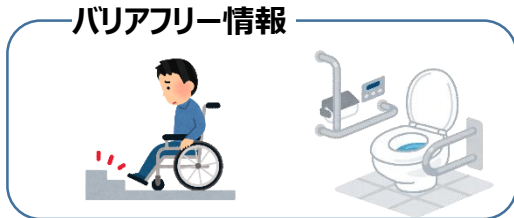
実証実験の背景・目的

- 国土交通省では、バリアフリー情報（車いす等で移動する際に障がいとなる段差等や多機能トイレの情報、等）収集の効率化を目的に、バリアフリー情報を、一般の方から幅広く投稿頂くモデルを検討しています。
- モデル検証のため、地域の方が身の回りのバリアフリー情報を自由に投稿いただく「アプリを活用したバリアフリー情報収集に関する実証実験」を実施します。

【モデルの概要】

バリアフリー情報をアプリで記録

ご自身の周りにあるバリアフリー情報をスマホアプリで投稿します。



収集した情報の共有・閲覧

投稿情報は他の利用者に共有されます。情報を閲覧した方は、投稿に「いいね！」ができます。



実証実験の概要

イベント開催（希望者のみ）

ご協力頂きたい事項：

街歩きをしながら、アプリを活用して、バリアフリー情報を収集するイベントにご参加頂きます。

実証概要

- ✓ グループで交流をしながら、街のバリアフリー情報を収集
- ✓ 参加した感想の発表やアンケート等でフィードバック

実施期間：2018年12月1日（土）

参加対象：車椅子利用者に限らず
ご参加いただけます

実施場所：池袋駅周辺

実証アプリ：WheeLog!（無料）

日常的な収集（参加者全員）

ご協力頂きたい事項：

日常生活の中で、気づいたバリアフリー情報をアプリを用いて投稿して頂きます。

実証概要

- ✓ ご自身のスマートフォンにアプリ（WheeLog!）をインストール
- ✓ 日常的な移動の中で、気づいたバリアフリー情報を投稿

実施期間：2018年12月～19年1月

参加対象：車椅子利用者に限らず
ご参加いただけます

実施場所：全国

実証アプリ：WheeLog!（無料）

（参加方法は裏面ご参照）

実証実験参加方法（参加者全員）

お手持ちのスマートフォン等に**実証アプリ（WheeLog!）**をインストールし、**利用者登録を行う**と実証実験に参加できます。

- App StoreまたはGoogle Playで「**wheelog**」で検索、もしくは、**右記QRコード**からもアプリのダウンロードページにアクセスできます。
- **利用者登録後および実証実験終了時（1月下旬予定）にアンケートがごさいますのでご協力ください。**
- ※ **実証の検証に活用するため、ご回答をお願いします。**
- 利用者登録後は、**日常的な移動の中で気が付いたバリアフリー情報を、アプリで投稿してください。**

ウィーログ

《iOS版》



<https://itunes.apple.com/jp/app/wheelog/id1183054985?mt=8>

《Android版》



<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.wheelog.app.rc&hl=ja>



※ 本アプリは、実証実験の協力主体として、一般社団法人WheeLog様よりご提供いただくものです。

WheeLog!ホームページ <https://www.wheelog.com/hp/>

イベント参加方法（希望者のみ）

開催概要

- 開催日：12月1日（土）（雨天時：12月8日（土）に順延）
- 時間：10時30分～16時30分
- 集合場所：帝京平成大学 池袋キャンパス(本館) 737号室

【参加申込フォーム】



<https://goo.gl/rMmkqJ>

イベント参加希望者は、上記QRコードから**参加申込フォーム**へ接続できますので、必要事項を入力し、イベントにご参加ください。

- ※ **イベント参加は、アプリの登録とは別に右記申込フォームの入力が必要です。**
- ※ **申込者多数の場合は、抽選とさせていただきますのでご了承ください。**

実証終了後の成果・データの取り扱い

- 実証実験中に投稿いただいたデータは、アプリ開発元ポリシー及び利用規約等に従い、国土交通省（委託先：NTTデータ経営研究所）に提供され、分析をいたします。
- 国土交通省では、同データの分析を踏まえて、実証実験の成果として取りまとめ、有識者委員会への報告、国土交通省HPへの掲載等を予定しています。

問い合わせ先

- アプリを活用したバリアフリー情報収集に関する実証実験事務局（NTTデータ経営研究所内） **E-mail:barrier-free2018@keieiken.co.jp**